

帝人株式会社 ■ 広報・IR室

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒541-8587 大阪市中央区南本町1丁目6番7号

TEL.06-6268-2763 FAX.06-6268-3010

●URL <http://www.teijin.co.jp>

2011年 9月 7日

放射線測定器の低コスト化を実現 放射線が当たると発光するプラスチックを発売

帝人化成株式会社

帝人化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：酒井 和幸）は、本年9月下旬より、京都大学と放射線医学総合研究所と共同開発した、放射線が当たると発光する放射線蛍光プラスチック「シンチレックス™」の販売を開始します。

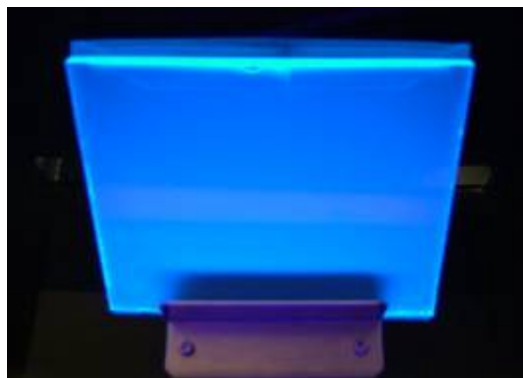
1. 「シンチレックス™」とは

(1) 放射線蛍光プラスチック「シンチレックス™」は、国立大学法人 京都大学 原子炉実験所（大阪府泉南郡熊取町、所長：森山 裕丈）、独立行政法人 放射線医学総合研究所（千葉県千葉市、理事長：米倉 義晴）と共同で開発した、独自の分子構造をもつ特殊なポリエステル系樹脂です。放射線が当たると青色に発光する性質を有しており、放射線測定器の基幹部品であるシンチレータ(*)として機器に組み込むことにより、放射線の測定が可能となります。

(*) シンチレータ：放射線が当たると発光する物質

(2) 従来、シンチレータ用素材としては、蛍光剤を混ぜた特殊な樹脂などが使用されていますが、価格が高いことから、より安価な放射線測定器の生産・普及に向けて、シンチレータ素材のコストダウンが課題となっていました。

(3) 「シンチレックス™」は低価格でありながら、発光量、屈折率、密度のいずれにおいても従来のシンチレータを凌駕する性能を持ち、さらに、樹脂ならではの優れた成型加工性を有しているため、放射線測定器に使用するセンサー部品のコストを従来比 10%以下に抑えられる可能性があり、放射線測定器の価格低減への貢献が期待されています。



「シンチレックス™」の発光試験

2. 販売展開について

- (1) 放射線測定用シンチレータとして適切に使用いただくため、「シンチレックス™」を放射線測定器の規格などに合わせて加工したものを製品化し、9月下旬より販売を開始します。なお、販売先としては、大学や研究機関などの公的機関、放射線測定器や医療機器メーカーなどを想定しています。
- (2) 将来的には、原子力発電所・核燃料加工施設・放射線事業所（病院など国内で約6,000施設）などにおける放射線管理や、空港・港湾設備・駅などにおける違法放射線物質検査、航空・宇宙開発機器への活用など、様々な分野への市場展開を目指していきます。

以 上

※画像データご入用の場合は、下記までご一報下さい。

【 当件に関するお問合せ先 】

- ・ 報道関係のお問合せ
 帝人株式会社 広報・IR室 [東京] (03) 3506-4055 [大阪] (06) 6268-2763
- ・ その他のお問合せ
 帝人化成株式会社 総務人事部 (03) 3506-4704